

注目される ESG

データ・分析の向こう側

Corporations

Investor Relations

Bloomberg

目次

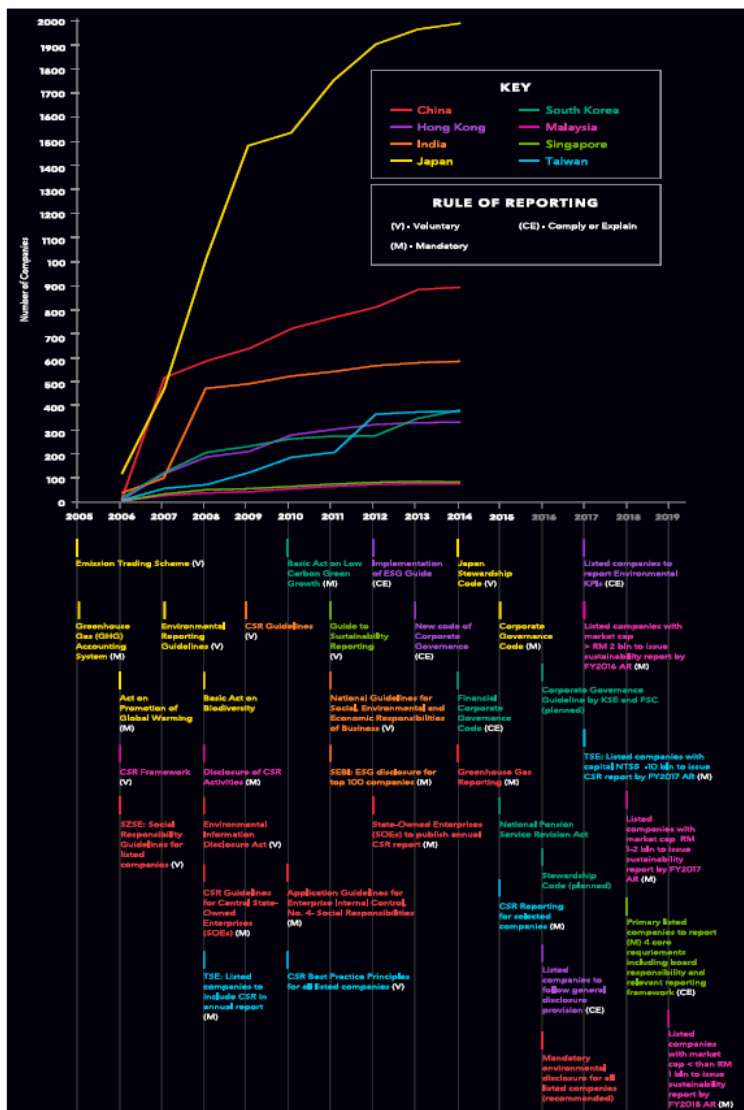
- 02 ESG——アジア企業、覚悟して取り組む
- 02 思い切って始める——マテリアリティから
重要業績評価指標(KPI)まで
- 03 優良事例に学び、比較評価することの重要性
- 03 どのようにして始めるか
- 03 結論

注目される ESG

規制当局が世論の圧力を受けて ESG(環境、社会、ガバナンス)関連法の強化を進めており、ESG が世界中の企業にとって重要なテーマとして浮上りつつあります。

中国の食品業界の最近のスキandalや日本の自動車メーカーの不正会計といった事件も、投資家が投資先企業の ESG の方針や活動に注意を払わなかった場合に被りかねない損害を示しています。また、一部の国の機関投資家は現在、投資先企業に関連する ESG 要因を評価・報告することが法律上義務付けられています。

こうした世論の圧力や規制強化に直面し、投資家の厳しい目にさらされる中で、先見の明がある企業は事業運営を改善し、新規投資家を獲得し、広く世間を満足させるためのツールとして ESG を積極的に活用しています。ブルームバーグは、ISS、サステナビリティクス(Sustainalytics)、ロベコサム(RobecoSAM)と連携するほか、カーボン・ディスクロージャー・プロジェクト(CDP)などの取り組みを支援していることから、サステナビリティ問題に熱心に取り組む企業のパートナーとして絶好の立場にあります。サステナビリティに関するデータと分析を一連の分析ツールとリサーチ・プラットフォームに組み入れることにより、ブルームバーグは市場に情報の透明性をもたらし、企業の重要な ESG 要因が何であるか、同業他社と比べてパフォーマンスはどうかなど、投資家と企業がより良い判断ができるようお手伝いをします。



アジアにおける ESG 開示

注目される ESG

データ・分析の向こう側

ESG——アジア企業、覚悟して取り組む

こうした世界的な傾向はアジアでも見られます。複数の国の規制当局が ESG に関する新たな法律を導入したほか、長期的に成長する上で ESG が重要であることを認識する企業の数も増加しています。

東京証券取引所の上場企業は、2015 年以降、コーポレート・ガバナンスに関する報告書を同取引所に提出することが義務付けられました。また、香港とシンガポールの証券取引所も上場企業に対してサステナビリティに関する年次報告書の作成を義務付ける法律を導入し、「遵守するか、遵守しなければ、その理由を説明する (comply or explain)」よう求めています。香港証券取引所は報告内容について明確な指針を示していますが、シンガポール取引所は世界的に認められたフレームワークと開示手続きを優先的に使用して報告することとし、どのような手法をとるかは、各上場企業の責任に委ねています。

思い切って始める——マテリアリティから重要業績評価指標 (KPI) まで

まず、全体像をつかむ

各業界はそれぞれ固有の ESG 課題に直面しているため、マテリアリティ (重要性) の概念はそれに応じて異なるものとなります。マテリアリティとは、企業の財務成績または営業成績に影響を与え得ると予想されるサステナビリティ問題と定義できます。取り組むべき重要な ESG 課題が何かを見つけるために、自社の事業活動をレビューするのは、取締役会の責任です。

企業は、第三者機関を利用して ESG 要因のマテリアリティを評価・判断することもできます。例えば、米国サステナビリティ会計基準審査会 (「SASB」) は、投資家にとって重要で、比較可能な、決定に役立つ開示が行われるよう、企業のサステナビリティ開示基準を業界ごとに定めています。SASB の提言は、米国証券取引委員会 (SEC) で検討されており、いずれフォーム 10-K の義務開示項目になる可能性があります。SASB は、ニューヨーク前市長でブルームバーグ エル・ピー創業者のマイケル R ブルームバーグが議長を務めています。SASB のマテリアリティ・マップは、以下のリンク、sasb.org/materiality/sasb-materiality-map からご利用いただけます。

ブルームバーグでも、各種セクターの重要な KPI を特定し、ESG アナリシス (ESG) とブルームバーグ・インテリジェンス (BI) の機能を通じてご利用いただけるようにしています。

実例——銀行業とエネルギー産業

銀行業が環境に及ぼす直接的な影響は (ESG 上多大な影響を及ぼし得る融資方針を除き) 比較的軽微と見なされるため、銀行業の重要な KPI はほとんどが社会的要因とガバナンス要因となっています。

SASB の提言とブルームバーグ インテリジェンスの ESG KPI ダッシュボードによると、銀行業の主な KPI は以下の通りです。

要因	KPI
プライバシーおよびデータ・セキュリティ	コンシューマー・データ・プロテクション・ポリシー (SASB)
エクセーター原則に署名している	エクセーター原則に署名している (SASB)
気候変動関連リスク	気候変動リスクについて討議している (SASB)
独立取締役	独立取締役の比率 (BI)
取締役会の規模	取締役会の規模 (BI)
同じ人が最高経営責任者 (CEO) と会長を兼務しているか	CEO 兼務 (BI)

一方、エネルギー産業は環境に重大な影響を及ぼすと考えられています。また、エネルギー産業の従業員は職業上の重大なリスクにさらされます。石炭セクターの主な KPI は以下の通りです。

要因	KPI
排出	スコープ 1、温室効果ガス (GHG) 排出、排出削減ポリシー (SASB)
エネルギー	総エネルギー消費量、エネルギー効率ポリシー (SASB)
水	水の総使用量、表面取水 (SASB)
流出量	流出量の程度 (BI)
廃棄物	廃棄物総量に占める有害廃棄物の比率 (BI)
安全	従業員 1,000 人当たりの死亡者数、従業員総死亡率、休業災害度数率 (BI)

これらの重要な要因を使用することにより、企業は自社の ESG スコアを簡単に表示することができ、投資家は投資先企業の ESG スコアが投資要件を満たすかどうかを判断することができます。

豆知識

ブルームバーグ端末®では、ESG スコアやデータに簡単にアクセスできます。また、ブルームバーグは、全主要産業の全セクターについて、主な重要要因を測定・評価するのに必要なすべての KPI を一覧表示するツールキットも開発しました。これは ESG ガイドライン（SASB、香港、韓国など）に定められた KPI を表示するテンプレートであり、これを使えば、数千社の透明性スコアと ESG データに簡単にアクセスできます。

優良事例に学び、比較評価することの重要性

どの要因と評価指標を重視すべきかを決定したら、自社の結果と業界リーダー企業の結果をベンチマーキング（比較評価）し、改善を図るのが基本です。ここに化学会社を一例として挙げます。この会社は 2013 年以來一貫して売上高当たりの廃棄物発生量を削減し、水の再利用比率を高めてきましたが、従業員退職率や休業災害度数率など、社会とガバナンスの評価指標では同業他社にまだ遅れをとっています。これらの数字を説明する有効な要因があるかもしれませんが、ベンチマーキングは、自社が基準から外れていると思われる ESG 要因に取締役会の注意を向けさせるのに役立ちます。

どのようにして始めるか

ESG 報告への取り組みを始める企業は、多くの場合、法的枠組みを利用することができます。例えば、シンガポールの規則では、以下のアプローチを提案しています。

1 年目

取締役会は、自社にとって最も重要な要因を把握し、その対処に努めるべきです。次に、会社はこれらの要因をどのように管理するかを説明し、各要因につき一つの具体的な評価指標を採用する必要があります。

2 年目

取締役会は、これらの要因をレビューし、各要因について具体的な方針と実践方法を採択し、さらに定量的指標と定性的指標を追加して各要因に適用する必要があります。また、取締役会は自社の業績を過去の実績と比較し、新たな目標を掲げ、自社が達成したことと未達に終わったことを説明しなければなりません。

3 年目

2 年目に築いたフレームワークの上にさらに積み上げます。ESG 報告には、同業他社とセクター・ベンチマークも記載します。そして、さらに重要なのは、経営成績のインセンティブを ESG 目標の達成と連動させることです。

豆知識

豆知識ブルームバーグの ESG サマリー・ページでは、企業は自社と同業他社を容易に比較し、業界リーダーを把握し、業界全体の透明性を評価することができます。ESG サマリー・ページでは、ブルームバーグ インテリジェンス・グループまたはブルームバーグの BICS ベスト・フィット・アルゴリズムを使用して、ピア（同業他社）グループを定義してください。また、ユーザー各自の設定、ポートフォリオまたは指数を使用して、ピアグループをカスタマイズすることもできます。

Summary	vs History	vs Peers	ESG Scores RV ESG			
Environmental	Better	Neutral	RobecoSAM Rank	84	ISS QualityScore	6
Social	Worse	Worse	Sustainalytics Rank		CDP Climate Score	
Governance	Worse	Better	Bloomberg ESG Disclosure	62.4		

Metrics	vs History			vs Peers					
	Current	History	Change	Low	Range	High	Median	Difference	History
1) Environmental									
1) GHG/Revenue	17.3		4.6 M	12.2	←	49.5	19.6	-2.2 B	
2) Energy/Revenue	48.8		6.9 M	24.8	←	49.7	37.8	11 M	
3) Water/Revenue	210.6		63.5 M	142.9	←	761.7	148.1	62.5 M	
4) Waste/Revenue	0.5		-0.1 B	0.1	←	1.1	0.8	-0.3 B	
5) Water Recycled %	29.4		25.4 B	--	←	--	--	--	
2) Social									
2) Women Empls Mgmt Ratio	0.91		0	1.5	←	1.5	1.5	-0.59 M	
2) Women Employees %	22		-1.8 M	10	←	18	14	8 B	
2) Employee Turnover %	13		5.1 M	1	←	4.5	2.8	10.3 M	
2) Employees Unionized %	34		0	64.2	←	75	69.6	-35.6 M	
2) Lost Time Incident Rate	0.64		0	0.19	←	0.29	0.24	0.4 M	
3) Governance									
3) Independent Directors %	50		-11.5 M	16.7	←	50	33.3	16.7 B	
3) Women Directors %	7.1		-0.5 M	0	←	25	0	7.1 B	
3) Director Avg Age	61		2 M	57	←	65	63	-2 B	
3) Director Meeting Attnd %	88.6		5.1 B	83.9	←	100	94.5	-5.9 M	
3) Board Size	14		1 M	8	←	14	9	5 M	

豆知識

ブルームバーグ・ツールキットにより、ESG 要因と評価指標の総合リストを一覧表示し、進捗状況を容易に追跡・確認することができます。

結論

ESG の重要性は今後も高まる一方でしょう。規制当局、投資家、一般の人々のいずれもが普遍的な価値（クリーンな環境、労働者の基本的権利、優れた企業統治など）と整合するビジネスの実践を求めているからです。ESG 関連法を先取りし、ESG 要因を取り入れたブランド差別化戦略を策定することにより、企業は持続可能な収益をあげ、市場で人々の信用を集めて評判を築き、ESG を重視する新しいタイプの長期投資家と向き合うことが可能になります。

ブルームバーグ 端末について

1981年以降、ブルームバーグ端末は重要な意思決定に欠かせないリアルタイムのデータ、ニュース、分析情報を入手する手段として、多くのビジネスプロフェッショナルや金融プロフェッショナルに愛用され続けています。ブルームバーグ端末が提供する情報は、債券、株式、為替、コモディティ、デリバティブから住宅ローンにいたるまで、あらゆる資産クラスを網羅し、オンデマンドのマルチメディアコンテンツ、豊富な電子取引機能、優れたコミュニケーションネットワークにシームレスに統合されています。

次のステップに進む

詳細については、ブルームバーグ
端末®で<HELP>キーを2度押して
お問い合わせください。

[bloomberg.com/professional](https://www.bloomberg.com/professional)

北京

+86 10 6649 7500

ドバイ

+971 4 364 1000

フランクフルト

+49 69 9204 1210

香港

+852 2977 6000

ロンドン

+44 20 7330 7500

ムンバイ

+91 22 6120 3600

ニューヨーク

+1 212 318 2000

サンフランシスコ

+1 415 912 2960

サンパウロ

+55 11 2395 9000

シンガポール

+65 6212 1000

シドニー

+61 2 9777 8600

東京

+81 3 3201 8900

当資料に記載されたデータは説明のみを目的としています。©2017 Bloomberg L.P. S789610122 DIG 0817